

# 「子育てと地域活動を楽しもう！」 ～仕事と家庭のハッピーバランス～

主催：帯広市・帯広市教育委員会・帯広市PTA連合会  
共催：北海道PTA連合会 協力：帯広市男女共同参画推進員の会

昨年のセミナーに引き続き、講師にNPO法人ファザリング・ジャパン（創設者）の安藤哲也氏を迎えての帯広市男女共同参画セミナーが、2013年8月24日市民文化ホールで開催されました。

安藤氏は、2006年にNPO法人ファザリング・ジャパン（父親であることを楽しむ団体）を立ち上げた創設者であり、広く地域社会にも目を向けて、子育てはもちろん、講演・PTA活動等と様々な場面で活躍されています。



NPO法人を立ち上げたきっかけは、安藤氏が35歳のときに子どもが誕生したことによるものでした。そのとき「自分を活かせるステージがきた」とはたと気づき、それまでの仕事を辞め、保育所のお迎えが可能な新たな仕事に就いたことが全てのはじまりでした。

以来、その道の先駆者として、父親が育児をすることが当たり前になる社会をめざし、「イクメン」という言葉がなくなる日を夢見て活動を続けています。

二男一女の父親でもある安藤氏は、その経験に基づき、自身の失敗談を交えながら、豊富な具体例を用いて

父親が育児に関わるメリットについて語りました。その中で、夫はよく妻に育児を「手伝う」というが、そもそも「手伝う」という言葉には当事者意識がないことを指摘し、夫の認識不足が少子化傾向を加速させている要因であると説明しました。



また安藤氏は、パパ友をつくる方法など、父親の育児について細やかにアドバイスをし、参加者からは、「共感できる話ばかりで楽しかった」「夫に聞いてもらいかった」という声が多く聞かれました。そのユーモアを交えての語り口に、会場は終始笑いの渦に包まれていました。

登録者募集!

## 「帯広市女性 人材バンク」

帯広市では、各種審議会等の政策方針決定の場や講演会等に女性が参画出来る機会を増やし、その能力を発揮していただくため、候補者を登載した「帯広市女性人材バンク」を設置いたしました。



審議会や講演会等の主催者の方々に、様々な分野で活躍されている多くの女性の情報を適切に提供していきたいと考えています。

皆様の知識や経験を市政に反映させる絶好の機会です。自薦、他薦（本人の承諾必要）は問いません。専門的知識や技能をお持ちの方はもちろん市政に関心のある方、意欲のある女性の方、ぜひご登録ください。

申し込みは随時受け付けていますので、市のホームページ（※）からダウンロードした申込書に記入して男女共同参画推進課に郵送又は持参してください。詳しくは男女共同参画推進課までお問い合わせください。

※市HPで女性人材バンクと検索してください。

皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。

帯広市役所 男女共同参画推進課  
〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地  
電話：0155-65-4134 FAX：0155-23-0171  
電子メール danjyo@city.obihiro.hokkaido.jp

平成25年10月発行

●発行：帯広市 男女共同参画推進課  
●企画・編集：帯広市男女共同参画推進員  
小林 孝子・小野寺和子  
池田 淳一